



# 匝瑳市立吉田小学校 このてかしわ

〈学校だより〉 No.4

令和3年7月19日



1～3年生が作物を育成中

令和3年度がスタートし、4ヶ月程度経ちましたが、吉田っ子は様々な行事や体験学習等を通して心身共に大きく成長しています。今年度は特に、行事や集会の司会・進行等子供ができることは子供にさせています。これは、「やったらできた」という経験を多く積ませることで自己肯定感を高めさせることや自分達の学校は自分達で創っていくという意識を持つてほしいからです。

また、児童一人一人に自己表現ができる場づくりを多く設けています。本校の特徴でもあります、縦割り活動など少人数の中では意欲的に活動できます。しかし、大勢の場では萎縮してしまい、自己表現ができにくい面があります。学校は訓練の場です。失敗を恐れず、多くの事にチャレンジすることで、自分は何が得意で何が向いているのか等自分を知ることができます。失敗する事の方が多いかと思いますが、失敗の中でこそ成功に繋がる起因を学び、次に生かして結実させる粘り強さを育ませたいです。



1年 吉田保育所訪問



2年 ザリガニとり



3年 校外学習（市内の様子）



4・5年 校外学習



全校 縦割り活動



6年 書写指導

## 読書賞



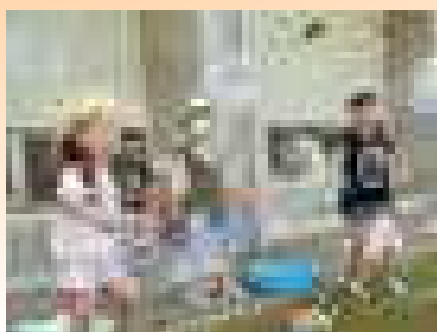
2年生の●●●●●さんが、100冊読破し、百冊賞を受賞しました。

あと少しで3桁になりそうな児童も数名います。

是非、この夏休みでいっぱい良書に親しんでほしいです。



## 保小連携 (吉田保育所との交流)



7月15(木)に吉田保育所の年長さんをお迎えし、一緒にシャボン玉大会を行いました。1年生みんなで作った手づくりの式次第、司会進行など一人ひとりを担い、大会を盛り上げました。丸いあみやうちわの骨組みを活用し、園児と共に大きなシャボン玉やあたたかもタンポポが大空に飛んでいくような数多くのシャボン玉をつくり楽しみました。初夏の思い出の1ページとなったことは言うまでもありません。

## 校長室より

いよいよ夏休みが始まりますが、コロナ禍の中での42日間となります。オリンピック・パラリンピックも実施され、人流も多くなることが懸念されます。マスク・3密・ソーシャルディスタンス等の感染予防は、更に意識して取り組まなければなりません。

本校では、児童が各教科・領域等において、学んだことを実生活に生かす(実際に活用できる)ことができる力を育成しています。そこで、ご家庭でお願いしたいことが2点あります。

- ①家事・手伝いをさせてください。その際、子どもたちが自分で決めて最後までやりぬくことを約束させてください。食事の準備、調理、お風呂掃除、食器洗い、靴をきちんとそろえる等、発達段階に応じて仕事を決めさせてください。兄弟姉妹がいるご家庭では、学習面での支援をしても良いと思います。教えることは、学びの定着にも繋がります。役割を通して、「何かひとつ」やり抜くことが、子どもの自信に繋がります。
- ②事故防止、特に交通事故に気を付けさせてください。5月に交通安全教室や交通事故防止について随時、学級にて指導してきましたが、長期休みのため、交通事故に対する意識が薄くなりがちです。6月に八街市において下校途中の児童5名が飲酒運転したトラックにはねられた悲惨な事故、7月においても市原市にて横断歩道を渡っている中、児童1名が車にはねられるという痛ましい事故が起きています。このようなことは、決して対岸の火事ではありません。お子さんに青信号で横断歩道を渡っている時も左右を見ながら横断する等、ご家庭での指導をお願いします。

夏休み期間中は、保護者の方の監督下となります。どうぞよろしくお願い致します。`43名の鳳雛たち`の元気な声が校舎に響く9月1日を楽しみにしています。